FPC File Password Checker

パスワードのない大事なファイルを見つけて、まとめて守る情報漏えい対策のツール

株式会社エクシード・ワン
https://exceedone.co.jp/fpc/

フォルダーを開くだけで、中の Excel・Word・PowerPoint・PDF・ZIP から **パスワードのない（守られていない）ファイル** を見つけます。
見つけたファイルは、その場でまとめてパスワードで守れます。
共有フォルダーの点検や情報セキュリティの監査で発生する「1 つずつ開いて確かめる」作業をなくし、結果をログに残して、大事なファイルの守り漏れを防ぎます。2015 年の発売から 10 年以上、主に大手金融機関・大企業で使われています。

導入の効果

約 0.2 秒
3,016 ファイルの確認（バッチモード）。以前の版は 192 秒。ファイルの中身を直接読んで判定

Office 不要
確認に Office は要りません。Office のない PC・サーバーでも確認できます

AES-256
Office と同じ方式でパスワードを設定。PDF にも設定できます

解決できる課題

守られていないファイルがどこにあるか分からない

フォルダーを開くと自動で確認し、パスワードのないファイルをマークと赤字で表示。サブフォルダーまで含めた件数も集計します。

1 つずつ開いて確かめるのは手間

Office で開かずに、ファイルの中身を直接読んで判定します。当社の PC では 3,016 ファイルを約 0.2 秒で確認できました。

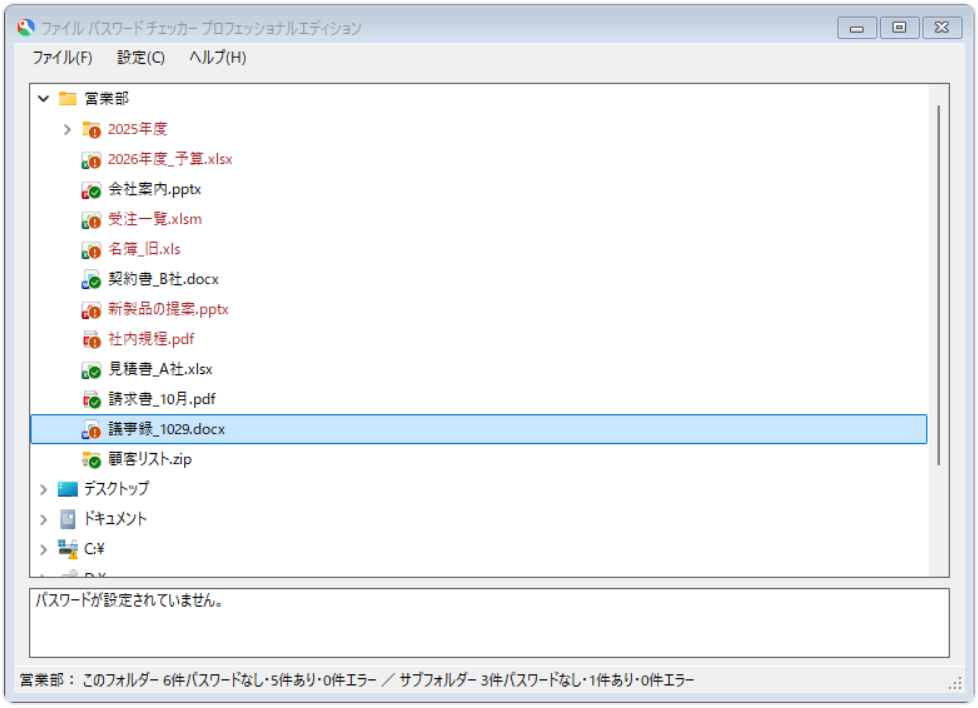
パスワードの設定を徹底したい

ダブルクリック・右クリックでその場で設定。設定前に元のファイルのコピーを残せます。一覧のファイルへの一括設定も可能（プロフェッショナル）。

共有フォルダーを定期的に点検し、記録を残したい

コマンド（バッチモード）でフォルダーを確認し、結果をログに記録。タスク スケジューラーで定期実行できます（プロフェッショナル）。

画面



記載の数値は当社の PC での実測値です。お使いの環境では、全機能を試せるトライアルキー（期間限定・1 企業 1 回）で事前にお試しいただけます。

機能・価格・動作環境

FPC File Password Checker

株式会社エクシード・ワン

主な機能

パスワードの有無の確認

Excel・Word・PowerPoint（新しい形式・古い形式）、PDF、ZIP。編集・印刷の制限だけが付いた PDF も見分けます。

パスワードの設定

新しい形式の Office ファイルと PDF は Office なしで AES-256。古い形式（xls・doc・ppt・pps）は Office で設定。

サブフォルダーも確認・件数の集計

下の階層まで裏で確認し、このフォルダーとサブフォルダーの件数を分けて表示。

バッチモード（一括確認・一括設定）

FPCCmd によるコマンド実行。複数のファイルを並列に確認して高速に処理します（プロフェッショナル）。

ログ

操作ログと変更ログを記録。ファイル名などを仮の名前に伏せるマスク。パスワードは初期値で記録しません。

共有フォルダー・ネットワークドライブ

ネットワーク上の共有フォルダーを追加して確認・設定の対象にできます（プロフェッショナル）。

エディションと価格（税抜き）

エディション	価格	保守（任意）	主な内容
フリー	0 円	対象外	Word の確認・設定（10 ファイルまで）
ユーザー	3,000 円	300 円／年	画面での確認・設定（すべての形式）
プロフェッショナル	98,000 円	9,800 円／年	全機能（共有フォルダー、バッチモード）

1 デバイスにつき 1 ライセンス（仮想環境・リモートデスクトップも 1 デバイス）。保守は本体価格の 10%／年：お問い合わせ対応と修正プログラムの優先提供。

動作環境

OS	Windows 10（21H2 以降）／11、Windows Server 2022 以降
.NET Framework	4.8.1
Microsoft Office	確認には不要（古い形式への設定にのみ必要。365・2016〜2021 日本語版）
導入	ZIP を展開するだけ（インストーラー・管理者権限不要、コード署名済み）

お問い合わせ

株式会社エクシード・ワン　https://exceedone.co.jp/contact-us/
製品サイト（機能・FAQ・マニュアル・ダウンロード）：https://exceedone.co.jp/fpc/
全機能を試せるトライアルキー（期間限定・1 企業 1 回）は、お問い合わせからお申し込みください。